

● **給与上手くんα ProII・給与上手くんαクラウド ProII Version 12.501**

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 確定保険料基礎賃金集計表の様式変更

- 「令和3年度 確定保険料・一般拠出金算定基礎賃金集計表／令和4年度 概算保険料（雇用保険分）算定内訳」に様式が変更となりました。
 - ・帳票名が変更されました。
 - ・帳票下部に雇用保険分の概算保険料の算定内訳欄が追加されました。

◆ 月額変更届、賞与支払届の様式変更

- 事業所整理記号欄に枠線が追加されました。
※令和4年分算定基礎届については、法改正、様式変更等はありません。

◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“給与処理db【給与計算】(VERSION:12.501)の変更点”を参照してください。

給与処理 d b 【給与計算】 (VERSION:12.501) の変更点

改正内容

I. 概要

1) 確定保険料基礎賃金集計表の様式変更

- ① 「令和3年度 確定保険料・一般拠出金算定基礎賃金集計表／令和4年度 概算保険料（雇用保険分）算定内訳」に様式が変更となりました。
 - ・帳票名が変更されました。
 - ・帳票下部に雇用保険分の概算保険料の算定内訳欄が追加されました。

令和3年度 確定保険料・一般拠出金算定基礎賃金集計表／令和4年度 概算保険料(雇用保険分)算定内訳 <small>(確定期間: 令和3年1月～令和3年3月)</small>		<small>※概算・確定保険料・一般拠出金申告書(事業主用)と一緒に保管してください。</small>	
従業員数 従業員名 従業員住所 従業員番号	事業主名 事業主住所 事業主番号	事業主の名称 事業主の住所 事業主番号	事業主の名称 事業主の住所 事業主番号
労災保険および一般拠出金(対象者数及び賃金)		雇用保険(対象者数及び賃金)	
① 雇用者数 ② 役員(労働者以外)の人数 ③ 労働者数 ④ 給与総額(円)	⑤ 労災保険料(円)	⑥ 一般拠出金(円)	⑦ 雇用保険料(円)
令和3年度 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月			
令和4年度 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月			
合計 労災保険 一般拠出金 雇用保険			

概算保険料(雇用保険分)算定に係る留意事項

令和4年度においては、年度途中で雇用保険率の変更される予定であることから、左記の雇用保険率の適用期間ごとに各欄を記入してください。

※1 変更月については、左欄の適用期間中に使用する予定の労働者に係る賃金総額の足し算(注1)と右欄の人数が一致する構成とする。注1の構成については、(注2)を参照してください。なお、令和3年度の賃金総額(注1)と、令和4年度の賃金総額(注1)の算出に注2の適用期間を発生させた上で、その適用期間に注1の注記(注2)を適用してください。

※2 変更月については、1円未満の端数を生じ、注1の注記(注2)を適用してください。

※3 変更月については、1円未満の端数を生じ、注1の注記(注2)を適用してください。

※4 令和4年度の雇用保険率及びその適用期間については、関係法律の改正法案が国会で成立すれば、年度更新申告書に同封する資料に記載されている雇用保険率の適用期間を参照してください。

2) 月額変更届、賞与支払届の様式変更

- ・事業所整理記号欄に枠線が追加されました。
- 「月額変更届」
- 「賞与支払届」

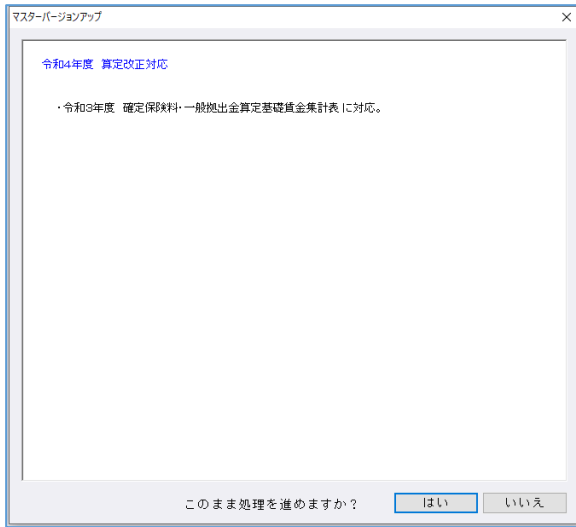
事業所整理記号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業所整理記号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※令和4年分算定基礎届については、法改正、様式変更等はありません。

改正対応

■入力画面等を開くと、改正内容等を表示します。変更内容を確認の上、“はい”で処理を進めてください。



※既存マスターの場合、マスターのバージョンアップが行われます。

I. 給与・賞与／算定・月変

1) 算定基礎届・月額変更届

①出力において月額変更届、賞与支払届の事業所整理記号欄に桁どり線を追加しました。

《月額変更届》

様式コード 22211
 令和 04年 05月 01日提出
 事業所整理記号 0111-あああ
被保険者報酬月額変更届
 70歳以上被用者月額変更届

《賞与支払届》

様式コード 2265
 令和 4年 5月 1日
 事業所整理記号 8100-アアア
被保険者賞与支払届
 70歳以上被用者賞与支払届

II. 給与・賞与／労働保険

1) 確定保険料算定基礎賃金集計表

①雇用保険の概算保険料を算出し、算定基礎賃金集計表に表示、出力するよう対応しました。
(令和3年度分のみ対応となります。)

《入力画面》

区分	労災保険対象者数及び賃金								雇用保険対象被保険者数及び賃金							
	①常用労働者		②役員兼労働者		③臨時労働者		④合計(①+②+③)		⑤被保険者		⑥役員で被保険者		⑦合計(⑤+⑥)			
月別	人	円	人	円	人	円	人	円	人	円	人	円	人	円		
03年04月	5	2,210,000					5	2,210,000	5	2,210,000			5	2,210,000		
03年05月	5	2,210,000					5	2,210,000	5	2,210,000			5	2,210,000		
03年06月	5	2,210,000					5	2,210,000	5	2,210,000			5	2,210,000		
03年07月	5	2,210,000					5	2,210,000	5	2,210,000			5	2,210,000		
03年08月	5	2,210,000					5	2,210,000	5	2,210,000			5	2,210,000		
03年09月	5	2,210,000					5	2,210,000	5	2,210,000			5	2,210,000		
03年10月	5	2,210,000					5	2,210,000	5	2,210,000			5	2,210,000		
03年11月	5	2,210,000					5	2,210,000	5	2,210,000			5	2,210,000		
03年12月	5	2,210,000					5	2,210,000	5	2,210,000			5	2,210,000		
04年01月	5	2,210,000					5	2,210,000	5	2,210,000			5	2,210,000		
04年02月	5	2,310,000					5	2,310,000	5	2,310,000			5	2,310,000		
04年03月	3	900,000	1	800,000			4	1,700,000	3	900,000	2	1,410,000	5	2,310,000		
合計		25,310,000		800,000		0	53	26,110,000		25,310,000		1,410,000	80	26,720,000		

備考 3月より2名役員

労働者登録	申告書 へ転記 する額	労災保険分④ 千円	一般拠出金分 千円	雇用保険分⑦ 千円
		26,110	26,110	26,720

概算保険料 (雇用保険分)	適用期間		保険料算定基礎額	保険料率	概算保険料額	合計	保険料算定基礎額	概算保険料額
	令和 4年 4月 1日～令和 4年 9月30日	令和 4年 10月 1日～令和 5年 3月31日	千円		円		千円	円
			13,360	9.50	126,920.00		26,720	307,280
			13,360	13.50	180,360.00			

※次頁で詳細説明。

備考	3月より2名役員	労働者数 300	申告書 する額	労災保険分④ 千円	一般拠出金分 千円	雇用保険分⑤ 千円	
				26,110	26,110	26,720	
概算保険料 (雇用保険分)	適用期間	保険料算定基礎額	保険料率	概算保険料額	合計	保険料算定基礎額	概算保険料額
	令和 4年 4月 1日～令和 4年 9月30日	13,360 千円	9.50	126,920.00 円		26,720 千円	307,280 円
	令和 4年10月 1日～令和 5年 3月31日	13,360 千円	13.50	180,360.00 円			

「保険料算定基礎額」は、令和3年度の賃金総額の2分の1ずつを初期値として設定します。

保険料率は、会社設定の雇用保険区分に設定されている区分の保険料率を使用します。部署単位で集計している場合は、該当部署の雇用保険区分の率を使用します。

※保険料率は集計表の業務内で下の表の数字を持っています。導入・登録のテーブルは参照しません。

事業の種類	令和4年4月1日 ～令和4年9月30日	令和4年10月1日 ～令和5年3月31日
一般の事業	9.5/1000	13.5/1000
農林水産・清酒製造の事業	11.5/1000	15.5/1000
建設の事業	12.5/1000	16.5/1000

「出力」

- ・帳票下部に概算保険料の枠を設けました。
- ※厚生労働省 HP に掲載の様式と異なりますが、提出の必要がない帳票のため問題ありません。

令和3年度 確定保険料・一般拠出金算定基礎賃金集計表
(算定期間 令和3年4月～令和4年3月)

※概算・確定保険料・一般拠出金申告書(事業主簿)と一緒に保管してください
具体的な業務又は作業の内容

労働保険 番号	府県	所掌	管轄	高特番号	枝番号	出向者の有無 受 出	事業の名称 ネオマスター(和歌山) 300人 事業の所在地 和歌山市	電話 郵便番号 640-0000	具体的業務又は作業の内容
------------	----	----	----	------	-----	---------------	---	---------------------	--------------

区分 月	労災保険および一般拠出金(対象者数及び賃金)						雇用保険(対象者数及び賃金)						
	④ 常用労働者 役員で労働者 扱いの人		⑤ 実質的な役員報酬分を 除きます。		⑥ ⑦ 以外の全ての労働者 (パート、アルバイトで 雇用保険の資格のない人) を記入してください。		⑧ 常用労働者、パート、アル バイトで雇用保険の資格の ある人(日雇労働者被保険者 に支払った賃金を含む)		⑨ 役員で雇用保険の資格の ある人 (実質的な役員報酬分を 除きます)		⑩ 合計		
令和3年4月	人	円	人	円	人	円	人	円	人	円	人	円	
5月	300	90,000,000					300	90,000,000	300	90,000,000	300	90,000,000	
6月	300	90,000,000					300	90,000,000	300	90,000,000	300	90,000,000	
7月	300	90,000,000					300	90,000,000	300	90,000,000	300	90,000,000	
8月	300	90,000,000					300	90,000,000	300	90,000,000	300	90,000,000	
9月	300	90,000,000					300	90,000,000	300	90,000,000	300	90,000,000	
10月	300	90,000,000					300	90,000,000	300	90,000,000	300	90,000,000	
11月	300	90,000,000					300	90,000,000	300	90,000,000	300	90,000,000	
12月	300	90,000,000					300	90,000,000	300	90,000,000	300	90,000,000	
令和4年1月	300	90,000,000					300	90,000,000	300	90,000,000	300	90,000,000	
2月	300	90,000,000					300	90,000,000	300	90,000,000	300	90,000,000	
3月	300	90,000,000					300	90,000,000	300	90,000,000	300	90,000,000	
賞与 年月													
賞与 年月													
賞与 年月													
賞与 年月													
賞与 年月													
賞与 年月													
合計		990,000,000		0		0	3300	990,000,000		990,000,000	0	3300	990,000,000

※A 表のBの事業以外の場合、各月賃金締切日等の労働者数の合計を記入し④の合計人数を12で除し小数点以下切り捨てた月平均人数を記入してください。

※各月賃金締切日等の労働者数の合計を記入し⑧の合計人数を12で除し小数点以下切り捨てた月平均人数を記入してください。

※毎月賃金締切日等の労働者数の合計を記入し⑩の合計人数を12で除し小数点以下切り捨てた結果、0人となる場合は1人としてください。

また、半途中途で保険関係が成立した半期については、保険関係成立以降の月数で除してください。

雇用保険被保険者数
⑧の合計人数 ÷ 12 = 275 人

労災保険 対象者分	④の合計額の内訳 を切り捨てた額	990,000 千円 [申告書添付欄(α)]へ転記
雇用保険 対象者分	⑧の合計額の内訳 を切り捨てた額	990,000 千円 [申告書添付欄(β)]へ転記
一般拠出金	⑩の合計額の内訳 を切り捨てた額	990,000 千円 [申告書添付欄(γ)]へ転記

備考

氏名	役員	雇用保険の資格 有・無
		有・無
		有・無
		有・無

1 区分(適用期間)	2 保険料算定基礎額	3 保険料率	4 概算保険料額	5 合計	6 保険料算定基礎額	7 概算保険料額
令和4年4月1日～令和4年9月30日	495,000 千円	9.5	4,702,500 円		990,000 千円	11,385,000 円
令和4年10月1日～令和5年3月31日	495,000 千円	13.5	6,682,500 円			

—補足説明—

「雇用保険法等の一部を改正する法律（令和4年3月30日）」より、令和4年度は4～9月、10～3月で雇用保険料が変わるため、令和3年分算定基礎賃金集計表において雇用保険概算保険料を算出できるよう改定されました。
当プログラムでは労働保険料申告書の作成はできませんが、算定基礎賃金集計表で算出した概算保険料を申告書の該当欄に記入いただくことで、事務作業をスムーズに進めていただけます。

申告書の概算保険料欄

①区分	② 算定期間 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで	
	③ 保険料算定基礎額の見込額	④ 概算・増加概算保険料額 (③×⑤)
労働保険料	(イ) 1000分の	(イ) 1000分の
労災保険分	(ロ) 1000分の	(ロ) 1000分の
雇用保険分	(ホ) 1000分の	(ホ) 1000分の

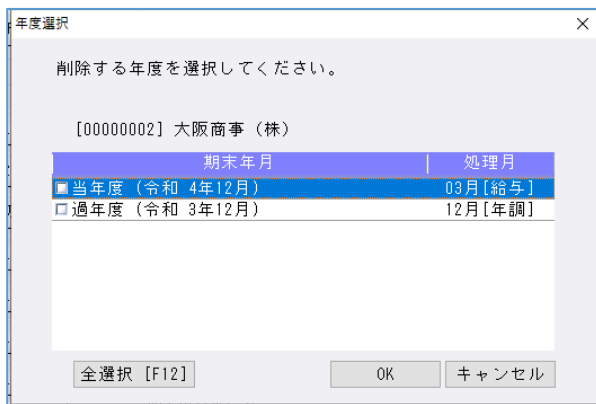
算定期間	算定基礎額	保険料率	概算保険料	合計
令和4年4月1日～令和4年9月30日	485,000 千円	9.5	4,202,500 円	合計 995,000 千円 11,385,000 円
令和4年10月1日～令和5年3月31日	485,000 千円	13.5	6,602,500 円	

改良内容

I. 登録・導入／新規会社登録・修正・削除

1) 会社登録

- ① 「F8 会社削除」で、年度の選択が可能となりました。
 - ・当年のみ削除や、年度を選択しての削除ができなかったため、削除したい年度の選択ができるよう改良しました。

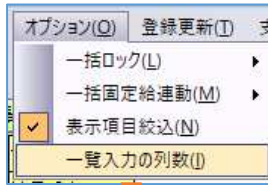


II. 給与・賞与／給与・賞与

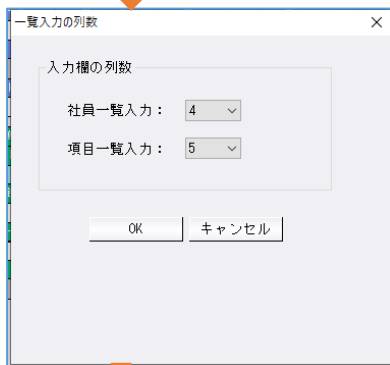
1) 社員一覧入力、項目一覧入力

- ①社員一覧入力、項目一覧入力画面の列数（横の項目数）を拡張しました。
 ・最大 10 項目まで項目数を変更可能とし、任意の項目数を設定できるよう改良しました。
 （Windows のログオンユーザー単位で設定を保存します。）

≪設定の手順≫



- 1.メニューバーのオプション内に新設した「一覧入力の列数(I)」を押下。



- 2.「一覧入力の列数」ダイアログが出ます。
 各々任意の項目数を選択し、OK を押下。
 社員一覧入力：4～10 列
 項目一覧入力：5～10 列

- 3.下図は「社員一覧入力」を 10 列にしたときの画面表示です。
 入力できる列が増えたことで、スクロール回数を減らし効率的に作業できるようになりました。

個人コード	社員氏名	月給	本給	退職手当	賞与手当	賞与手当	賞与手当	手当-2	手当-3	手当-4	手当-5	手当-6
00-00001				1,000,000								
1-000002		月給	800,000	100,000								
1-000003		月給	500,000	100,000				300,000				
21-000004		月給	300,000	1,234,567								
21-000005		月給	300,000									
21-000010		月給	300,000									
22-000001		月給	500,000	100,000								
22-000002		月給	500,000					3,000	4,000	5,000		

※

社員一覧入力の「個人コード、社員氏名」、項目一覧入力の「項目名称」の表示サイズは変更できません。

※ウインドウのサイズにより、列数を増やすと最大桁の入力ができない、百万の位以上の表示ができないといった現象が生じることがあります。その際は列数を減らして調整してください。

- ②社員一覧入力の最下行に、各項目の合計欄を設置しました。
 （出力と同様、単価関係項目は合計表示しません。）

合計	3,000,000	2,534,567	0	0
----	-----------	-----------	---	---

III. 給与・賞与／算定基礎届・月額変更届

1) 提出帳票

- ①算定基礎届の⑥従前改定月の元号（R,H 等）を出力するようにしました。

①	1		②	4 年 9 月
③	500 千円	④	500 千円	⑤ R3 年 9 月
⑥	4 月 30 日	⑦	710,000 円	⑧ 710,000 円
⑨	5 月 31 日	⑩	710,000 円	⑪ 710,000 円
⑫	6 月 30 日	⑬	710,000 円	⑭ 710,000 円
		⑮	2,130,000 円	⑯ 710,000 円

※月額変更届の記入例には元号がないため、対応していません。

IV. 通信・移動／給与抽出処理

1) 給与マスター抽出処理

- ①受信一覧に過年度の年度を表示する枠を新設しました。
- ②受信一覧の会社名を全角 20 文字分表示するようになりました。(従前は 15 文字)

番号	送信社名	受信状況	過年度	受信日	個人番号
0028	大阪商事(株)		[3年分]	2022-05-25 14:19:40	
0029	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0			2022-05-25 14:19:45	

修正内容

I. 登録・導入／新規会社登録・修正・削除

1) 社員登録

- ①部署コードが「0」で始まる部署に所属する社員について、メールアドレス一覧から CSV 出力して情報を入力しても CSV 取込ができないケースがあったのを修正しました。
 - ・部署が 2 階層以上、かつ、「0」で始まる部署コードの場合に CSV 出力すると、頭の「0」が削除されてしまっていたため、部署「0」の取込判定ができるよう修正しました。(例) 1 階層目：0、2 階層目：1 のケース

The diagram illustrates a correction in the system. On the left, a tree view shows a hierarchy: 0: 役員 (01: 社長) with a sub-item 000001: 大阪 太郎. A red arrow points from this item to a table representing CSV output. The table has columns: 部署コード, 社員コード, 氏名(姓), 氏名(名), and メールアドレス. The row for 000001 shows 部署コード: 1, 社員コード: 1, 氏名(姓): 大阪, 氏名(名): 太郎, and メールアドレス: xxxxxxxxxx. A second red arrow points from this row to an error dialog box. The dialog box contains the message: "該当社員が見つかりません。" (The corresponding employee was not found.) and lists the input data: 部署コード: 1, 社員コード: 1, 氏名(姓): 大阪, 氏名(名): 太郎. It asks "処理を継続しますか?" (Do you want to continue processing?) with buttons for "はい(Y)" (Yes) and "いいえ(N)" (No). A dashed box next to the dialog explains: "部署コード「01」が、CSV出力で「1」に変わってしまったため、取込時にエラーとなっていました。" (The department code "01" changed to "1" in the CSV output, causing an error during import.)

- ②前年マスターで一度退職して翌月以後に再度在職者に戻した社員について、翌年更新後に再び新規退職者に区分を変更後に、他の社員を選択すると、下記メッセージが誤って表示されていたのを修正しました。

The screenshot shows a dialog box titled "給与・賞与入力" (Salary/Bonus Input). It contains a question mark icon and the following text: "[000001:あああ]のデータは他のユーザーによって変更されています。読み込みの上、変更書き込みをおこないますか？" (The data for [000001:あああ] has been changed by another user. Do you want to load and overwrite it?). Below this, it says "いいえの場合は書き込みは行わず他のユーザーの読み込みだけをおこないます。" (If you click No, we will not overwrite the data, but we will load the data from other users). At the bottom, there are two buttons: "はい(Y)" (Yes) and "いいえ(N)" (No).

II. 登録・導入／会社・社員情報リスト

1) 社員情報リスト

①正しい退職年月日が表示されなくなっていたのを修正しました。

- ・前年マスターで、退職年月日を入力したことのある社員（一度退職して翌月以後に再度在職者に戻したケース、継続雇用のケース）について、翌年更新後に再び退職者になると、前年で入力した退職年月日（未入力の場合は空欄）が出力されていました。

Ex.) 令和3年5月31日に一度退職し、7/1再就職、令和4年1月31日に再度退職した社員

社員登録ソフト		令和4年1月分【給与】	
社員コード	[000001]	フリガナ	梅月 メイ
		社員氏名	梅月 メイ
		部署名	退職者
性別	女	【所属】	
生年月日	昭和50年05月05日	役職	
入社年月日	平成25年04月01日	区分	
退職年月日	令和03年05月31日	従業員区分	常用労働者
退職区分	当月退職者		

令和4年1月31日ではなく、前年に退職年月日が出ていました。

III. 給与・賞与／給与・賞与

1) Ins 源泉徴収票

①翌年更新時に「当月退職者を翌年に既退職者として残す」を「する」として更新した既退職者について、Ins 源泉徴収票画面の退職年月日が表示されなかったのを修正しました。

IV. 給与・賞与／出力処理

1) 支払帳票（明細書等）／明細書出力

①年調時の一人分明細書の表題下部分に出力できる退職年月日について、正しい退職年月日で表示されなくなっていたのを修正しました。

- ・前年マスターで、退職年月日を入力したことのある社員（一度退職して翌月以後に再度在職者に戻したケース、継続雇用のケース）について、翌年更新後に再び退職者になると、前年で入力した退職年月日（未入力の場合は空欄）が出力されていました。

2) 賃金帳票／給与台帳兼賃金台帳

①「F6 項目設定」で設定したものと異なるものが出力される場合があったのを修正しました。

《現象が起きた手順》

項目設定出力を使用する

金額がない項目を詰める

差引支給額、端額を下段に固定出力する

賞与欄に控除計を出力する

↓

設定タブで、“項目設定出力を使用する”、“金額がない項目を詰める”にチェック。

13. 13) 時間外時間

14. 14) 深夜時間

15. 15) 休日時間

16. 16) 休日深夜時間

17. 17) 時間外5時間

18. 18) その他時外合計

勤怠集計項目名称

集計項目を使う

選択項目

時間外時間		
深夜時間		
休日時間		

勤怠タブでチェックがついている項目について、勤怠集計タブで「集計項目を使う」にチェックをして選択。

□ 18. 18) その他時外合計

勤怠集計項目（上図では「その他時間外合計」）について、勤怠タブで出力のチェックを外す。

遅	早	回数			
時間外	時間				1:00
深夜	時間				2:00
休日	時間				3:00
休日	深夜	時間			4:00

勤怠集計で選択した項目に給与・賞与業務で数字を入力すると、出力のチェックがないにも関わらず出力されていました。

3) 賃金帳票／月別給与一覧表

- ①「部署別合計表」で“部署の階層ごとに合計を出力”にチェックを入れると、回数関係の項目が部署ごとに集計されず、総合計にしか表示されていなかったのを修正しました。

個人コード	続	大続	中続	課	※総合計※
氏名	2人(2人)	3人(3人)	2人(2人)	5人(5人)	8人(7人)
前月有給残日数					
有給当月使用日数					
当月有給残日数					
出勤日数					
扶養親族等の数		3			3
手当回数	1	1.00	2.00	2.00	3.00

赤枠内の数字が空欄になっていました。

V. 給与・賞与／算定基礎届・月額変更届

1) 健康保険厚生年金保険料変更通知書

- ①会社設定は当月支給、個別に手入力にて翌月支払いにしているとき、最終給与月で月変となった場合の保険料変更通知書欄外の徴収月表示が間違っていたのを修正しました。

等級	旧	標準報酬	保険料	等級	担当課印
20	健保(内分庫)	220000	11319	18	
17	厚生	220000	20130	15	

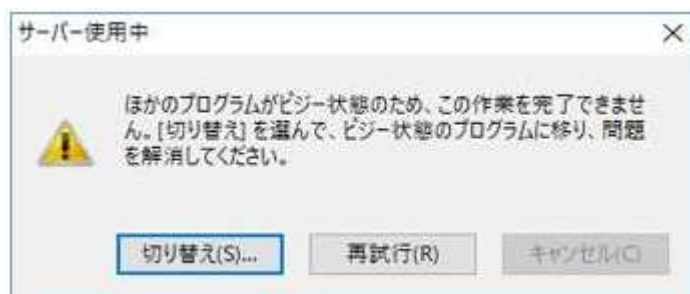
月額報酬の変更により上記の保険料が改定され、3月給与より徴収します。

VI. 通信・移動／顧問先（会計事務所）へマスター&データ送信・移動

1) メール送信

- ①「メール送信」で送信ボタンを押すと、環境によって下のようなエラーメッセージが表示されていたのを修正しました。

※64ビット版のOutlookを使用している場合に現象が発生していたのを確認しています。



以上